

# バッジテストの課題と評価基準の目安

ブライズテスト	実技種目	斜面設定	評価の観点	評価の基準	受験資格
クラウン	パラレルターン大回り	急斜面・ナチュラル	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 (ポジショニングとエッジング)	・1種目あたり最大値100ポイント。 ・取得ポイントは検定員3名の平均値とし、 小数点第1位を四捨五入する。	・年齢制限なし ・テクニカル取得者
	パラレルターン小回り	急斜面・ナチュラル	2. 斜面状況への適応度 (スピードとターン弧の調整)	・4種目の合計が320ポイント以上を合格とする	・事前講習修了者 ・受検年度の会員登録を完了している
	パラレルターン小回り	中急斜面・不整地	3. 運動の質的内容 (バランス、リズム、タイミング)		
	総合滑降	総合斜面・ナチュラル			
テクニカル	パラレルターン大回り	急斜面・ナチュラル	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 (ポジショニングとエッジング)	・1種目あたり最大値100ポイント。 ・取得ポイントは検定員3名の平均値とし、 小数点第1位を四捨五入する。	・年齢制限なし ・1級取得者
	パラレルターン小回り	急斜面・ナチュラル	2. 斜面状況への適応度 (スピードとターン弧の調整)	・4種目の合計が300ポイント以上を合格とする	・事前講習修了者 ・受検年度の会員登録を完了している
	パラレルターン小回り	中急斜面・不整地	3. 運動の質的内容 (バランス、リズム、タイミング)		
	総合滑降	総合斜面・ナチュラル			
級別テスト	実技種目	斜面設定	評価の内容	評価の基準	受験資格・その他
1 級	パラレルターン大回り	急斜面・ナチュラル	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 (ポジショニングとエッジング)	・1種目あたり最大値100ポイント。 ・取得ポイントは検定員3名の平均値とし、 小数点第1位を四捨五入する。	・年齢制限なし
	基礎パラレルターン小回り	急斜面・ナチュラル	2. 斜面状況への適応度 (スピードとターン弧の調整)	・4種目の合計が280ポイント以上を合格とする。	・2級取得者
	パラレルターン小回り	中急斜面・不整地	3. 運動の質的内容 (バランス、リズム、タイミング)		
	横滑り	急斜面・ナチュラル			
2 級	基礎パラレルターン大回り	中急斜面・ナチュラル	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 (ポジショニングとエッジング)	・1種目あたり最大値100ポイント。 ・取得ポイントは検定員3名の平均値とし、 小数点第1位を四捨五入する。	・年齢制限なし
	基礎パラレルターン小回り	中斜面・ナチュラル	2. 斜面状況への適応度 (スピードとターン弧の調整)	・3種目の合計が195ポイント以上を合格とする。	
	シュテムターン	中斜面・ナチュラル	3. 運動の質的内容 (バランス、リズム、タイミング)		
3 級	基礎パラレルターン	緩中斜面・整地	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 2. 斜面状況への適応度 3. 運動の質的内容	・公認検定員（講師）が、講習の中で「傾斜地における移動技術」の回転技術を指導し、その到達度を評価する。 ・1種目あたり最大値100ポイント。 ・2種目の合計が120ポイント以上を合格とする。	・年齢制限なし
	シュテムターン	緩中斜面・整地			・講習内検定
4 級	ブルークボーゲンによるリズム変化	緩中斜面・整地	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 2. 斜面状況への適応度 3. 制動技術の習得	・公認検定員（講師）が、講習の中で「傾斜地における移動技術」の制動技術と回転技術を指導し、滑りの度合いを評価する。 ・1種目あたり最大値100ポイント。 ・55ポイント以上を合格とする。	・年齢制限なし
					・講習内検定
5 級	ブルークボーゲン	緩斜面・整地	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 2. 斜面状況への適応度 3. 制動技術の習得	・公認検定員（講師）が、講習の中で「傾斜地における移動技術」の制動技術と回転技術を指導し、滑りの度合いを評価する。 ・1種目あたり最大値100ポイント。 ・50ポイント以上を合格とする。	・年齢制限なし
					・講習内検定

※本連盟会員以外の1級合格者は会員又は暫定会員登録をしなければならない。

※12歳（小学生）以下の方はジュニア検定1、2級を取得してから受験される事をお勧めします。